

図書館だより

3月号

垂水中央中学校図書館 3月発行

3月に入り、今年度もあと少しで終わろうとしています。

皆さん、この1年間、図書室でどんな本と出会いましたか？

来年度もたくさんの本と親しんでくれると嬉しいです。

★ 図書室からのお知らせとお願い

今年度の本の貸出は終了しました。

現在、図書室の本を借りている人は、3月22日(金)までに必ず返すようにしてください。未返却のまま3学期を終えることのないようにしましょう。

● 3月の記念日

体内時計の日 (3/31)

「からだと社会をつなぐ。」を企画ビジョンとするドコモ・ヘルスケア株式会社が制定。同社の健康的な体づくりを支援するサービス「からだの時計WM」により、体内時計を整え、健やかな24時間の使い方と、体がもつ本来の力を引き出してもらうのが目的。日付は入社や入学などの新生活の変わり目に、生活リズムを省みる日として、新年度が始まる前日の3月31日に。

★ 2023年度クラス別貸出冊数

(2月29日調べ)

1年1組 549冊 2組 757冊

2年1組 166冊 2組 545冊 3組 104冊

*2023年度貸出しトップは、1年2組でした。

3月 March

旧暦 弥生

語源：草木がいやが上にも生えることを意味する「いやおい」が転じたもの。

誕生石 アクアマリン（聰明・勇敢）

誕生花 スイートピー（門出・優しい思い出）

星座 魚座（～3/20頃）／牡羊座（3/21頃～）

新刊本の中から

☆ わたしの心のきらめき

シャロン・M・ドレイパー：作
脳性まひのため、生まれた時から言葉を話すことができず、体もほとんど動かせないメロディは、もうすぐティーンエイジャー。同じような子どもたちだけが参加するサマーキャンプに飛び込むメロディの、忘れられない体験をつづる感動作。

「わたしの心のなか」の1年後を描く続編。

☆ 紙鑑定士の事件ファイル

歌田 年：著

学習塾のカンニング事件、図書館で起きた怪文書事件、そして、とある女性の怪死事件。どんな紙でも見分けられる紙鑑定士・渡部が、紙にまつわる懸賞クイズを解きながら、密室で起きた3つの事件の真相を突き止める！



スガリさんの感想文はいつだって斜め上1

* 教室等で見かけた人は、図書室まで持ってきてください。